



令和7年度をふりかえって

明日は高等部の卒業式です。高等部3年生の皆さんは、いよいよ社会に羽ばたくこととなりますが、保護者の皆様には、これまでいろいろな場面で御協力をいただき、本当にありがとうございました。

さて、進路だよりでは、小中学部の進路に関わる学習の様子や福祉サービス利用に係る情報、高等部での実習の様子等についてお伝えしてきました。進路指導部では、それ以外にもいくつかの活動をしてきましたので報告いたします。

職員事業所見学 (7月)

本校職員を対象とした事業所見学を行いました。今年度は東和町にある恵泉会の福祉事業所「若葉園」「さくらワークス」(B型)と迫町の放課後等デイサービス「おもちゃ箱とめ」の3か所を訪問しました。



卒業生定着指導 (夏季休業中)

高等部卒業後1~2年の卒業生については各事業所を訪問し、3年目の卒業生については電話による現況確認を行いました。

今年度は、全員で35名、25の事業所を対象に、在学時の担任や進路指導部の職員が訪問等を行いました。職場の担当者に様子をうかがったり、本人に直接聞いたりして、課題や困っていることがないか聞き取りました。令和6年度の卒業生の皆さんは、それぞれに課題を抱えながらも、まずは職場に定着している様子でした。1年を経過してみないと、社会人としての生活のイメージも湧かないところがあると思いますので、今後もバックアップをしていければと思っています。

定着指導で訪問した時の様子から

- ダンボールを開けて、部品を取り出す仕事などに順調に取り組んでいる。給料は家に入れたり、自分のお金として貯金している。原付バイクで通勤しており、違反等はなし。在校生向けにインタビュー動画を撮影し、学校で後輩たちに紹介することを了承してくれた。今のところ職場で話し相手がいらないことが悩み。(製造業)
- 作業場で数名の利用者さんと一緒に竹を削る作業に従事。他にも畑作業や、厨房で使用した皿やタッパーなどの洗い方、金曜日は移動販売を行っている。移動販売では、車の席から動かなかったり、指示待ちの状態だったりすることがある。(就労継続支援B型)
- 卒業時とあまり変わらない様子。朝の登所後は、活動の場に参加したり、歩き回ったりしている。昼食は残さず食べ、午後に排便の対応のサイクル。トイレに行く際の合図があり、昼食時もタイミングを合わせ、他の方の食事が見えないようにしながら、本人のタイミングで、別室で対応している。(生活介護)

今年度は、2回の現場実習も予定を大きく変更することなく実施することができました。現在、来年度の前期現場実習に向けて実習先の調整をしています。新2・3年生は21名で、各事業所や地域の方々の協力をいただきながら生徒の皆さんの希望を叶えられるよう準備していきたいと思っています。